

『風と光と』は、富士・東部地域教育の様々な活動、情報等を掲載し、

## 地域教育の「横の連携」と「縦の接続」

を目指す富士・東部教育事務所が発行する情報紙です。1年に6回程度の発行を予定しています。

地域教育支援では、

- (1) 家庭、学校、地域の連携による地域ぐるみの教育活動の活性化を図る。
- (2) 地域に於ける体験活動・ボランティア活動の環境を整備し、地域教育力の活性化を図る。

以上のことを目標に掲げ、地域の教育力を高めるためのコーディネーターとして、家庭・学校・地域社会がお互いに連携を深め、青少年の健全育成のため活動しております。

## 「子どもたちの教育は地域全体で担う」 そのための風を吹かす

富士・東部教育事務所 所長 長谷川 英信

山々の新緑が濃さを増し、心地よい風を感じる季節となりました。

地域教育情報誌「風と光と」の第1号をお届けするにあたり、これまでの教育事務所の取組に対して、皆様方の御理解と御協力に対し、心より感謝申し上げます。

コロナ禍の制限がなくなり、ようやく学校現場にも落ち着きを取り戻され、子どもたちの元気な声が、響き渡るようになりました。昨年度は、関係各位の御尽力により、これまで引き継がれてきた様々な取組が、予定通り開催でき、大成功に終わることができました。「子どもたちの教育は地域全体で担う」という、熱い思いを強く感じることができました。

本事務所における地域教育の取組は、「地域教育フォーラム」「明日の風」の活動を中心に、20年間以上脈々と継続しております。地域教育推進連絡協議会が発足した当時、まだ小学生だった子どもたちも現在では、30代前半となり、「自分が子どもの時にこの会に参加しました」「自分が感じた喜びを多くの子どもたちにも味わってほしい」との声を聞くことができました。「よき伝統の継承は、様々な世代の人々の心をつなぎ、さらに基となる精神をもしっかりと育んでいく」ことに改めて気づかされました。地域における子どもたちとのふれあひも、学校の統廃合による学区の拡大や、児童生徒の減少によりこの10年間で様変わりしてきました。何か行事でもない地域の人々が子どもと関わる機会は、無くなっています。かつては、地域ごとに祭典や伝統芸能の取組など多くあり、小学生や中学生は、決まった年齢になると役割を与えられ地域の大人から多くのことを学び、この繋がりをきっかけにいつまでも面倒を見てもらう場面があったように思います。子どもたちが「地域から学ぶ機会」の減少に危機感を持ち、文科省が教育施策として始めたのが「コミュニティー・スクール」です。今年度、大月市・小菅村・丹波山村のすべての小中学校でスタートします。すでに始めている上野原市も合わせ、北都留地区すべての学校がコミュニティー・スクールとなります。大きな可能性に期待をしています。今後、地域とともにある学校の重要性は益々、求められてくると確信しています。

この地区には、地域教育推進連絡協議会があり、これまでも、子どもたちの育成に大きな成果を上げています。長い年月をかけて、積み上げてきた取組は地域に心地よい爽やかな風を吹かせ、希望や夢、未来へ向かう子どもたちに道しるべとしての光を灯してきました。おかげで子どもたちは安心して、地域に守られ、成長できました。やがて自らが大人になった時、再び風を吹かせ、次の子どもたちに光を灯す。このよき伝統が確実に継承され、確かなものとなる。このサイクルが地域に根付こうとしています。

今年度も教育事務所スタッフ一同、様々な事業を展開し、地域との結びつきを強固なものにしていきます。さらに「子どもたちの教育は地域全体で担う」この精神のもと、皆様方と一致団結し頑張っていく決意です。子どもたちのよき成長には、「よき風」が必要です。ともに「よき風」を巻き起こすために、ご支援いただけますようよろしくお願いいたします。

# 《南・北都留地域教育推進連絡協議会の主な地域教育関連事業》

## 〔南都留関係〕

### ◎主催事業

- 【地域教育推進連絡協議会理事会・総会・教育講演会】 6月12日(水) 勝山ふれあいセンター  
教育講演会：『子どもたちの心をどう育てるか』～愛着障害と発達障害の理解とその支援～

日本学校教育相談学会山梨県支部長 公認心理師 ないとう まさひと 内藤 雅人 氏

- 【南北都留教育相談ネットワーク会議】 ①7月3日(水) ②12月4日(水) ③2月5日(水)

- 【第27回南都留地域教育フォーラム】

11月6日(水) 富士吉田市民会館

全体会の後、分科会を行い、現在子どもたちが抱えている様々な課題にスポットを当て、地域連携の中での解決の方向を探っていきます。

- 【都留地区生徒の健全育成を目指す中・高連携連絡会議】

①5～6月中予定（後日調整）

②11～12月中予定（後日調整）



中高連携連絡会議

### ◎共催事業

- 【富士吉田地区小中高連携連絡会議】

① 5月31日(水)全体会

② 9月19日(木)ふるさと発見ワークショップ

③ 2月25日(火)全体会

- 【富士吉田地区小中高連携連絡養護教員部会】

① 6月3日(月) ② 3月17日(月)

- 【親子カルチャー教室】

7月20日(土) 富士北稜高等学校

- 【親子ふれあい体験教室】

8月10日(土) 都留興譲館高等学校

- 【南都留特別支援教育研究会】

① 5月16日(木) ② 6月25日(火)

③ 2月10日(月)



ふるさと発見ワークショップ

## 〔北都留関係〕

### ◎主催事業

- 【一人一花運動】 花の種（ひまわり・百日草・マリーゴールド等）の配付：4月中旬  
フォトライブラリー展：11月5日(火)～12月6日(金)北都留教育会館

- 【地域教育推進連絡協議会定期総会・教育講演会】 6月27日(木) 大月市民会館  
教育講演会『子どもを取り巻く環境と支援に必要な視点』

元山梨学院短期大学 保育科教授 ひかわ たかし 樋川 隆 氏

活動事例発表：シオジ森の学校 校長 あまの ぶんよし 天野 文義 氏

『シオジ森の学校の活動について』（仮）



親子カルチャー教室

○【明日の風 アスリート実技講習会】

- ① 5月 3日(金) ② 6月22日(土) ③ 9月21日(土) ④11月 2日(土)  
⑤ 2月15日(土) ⑥ 3月 8日(土)

○【芸術文化振興事業】

- 6月17日(月) 芸術鑑賞会(猿橋中学校)  
7月30日(火) 銘楽堂・簡単伴奏講座&ミニコンサート

○【心と体ヘルスアップ教室】

現在調整中

◎共催事業

○【伊藤知治教士八段剣道教室】

- 10月20日(日) 大月短期大学 体育館

○【帝京科学の夏まつり】

- 7月21日(日) 帝京科学大学

○【チャレンジ!上高アニメーション】

- 7月31日(水) (ゲーム形式の読書会) 上野原高校



◎協力事業

○【シオジ森の学校】

- ①オープンキャンパス: 4月27日(土)  
②講座1: 5月18日(土)探鳥会  
③講座2: 6月 1日(土)間伐体験  
④講座3: 7月予定 夏のトレッキング  
⑤講座4: 10月予定 秋のトレッキング  
その他: 木工教室、子供向けネイチャーゲーム、  
イス作りなど



## 《社会教育関連事業》

◎【南都留地区社会教育担当者会】(年間6回)

南都留地区の社会教育(生涯学習)担当者の情報交換・  
意思疎通および研修を実施します。

◎【南都留地区ジュニアリーダー・アウトドア】

2回実施: 場所及び日程は未定

◎【南都留地区社教委連 定期総会及び春季研修会】

5月16日(木) 研修会: 公認心理師 内藤 雅人 先生

『子どもたちの心をどう育てるか』～愛着障害と発達障害の理解とその支援～

◎【北都留地区社会教育業務説明会】

市町村社会教育担当者と、教育事務所との連携を図ります。

- ① 4月18日(木): 上野原会場 ②11月15日(金): 丹波山会場

◎【放課後子ども総合プラン推進事業「放課後子ども教室」「放課後児童クラブ」】

○南都留地区: 富士吉田市・都留市・忍野村・山中湖村 ○北都留地区: 大門市・上野原市

○【山梨ことぶき勸学院】

新1年生(38期生)南都留教室 16名、北都留教室 13名

新2年生(37期生)南都留教室 8名、北都留教室 13名

○【フロンティア・アドベンチャー「やまなし少年海洋道中」】

8月 1日(木)～8月 9日(金)

# 明日の風 アスリート実技講習会

## 今後の予定

6月22日(土) 9月21日(土)  
11月2日(土) 2月15日(土)  
3月 8日(土)

5月3日(金)に、大月市営陸上競技場にて、令和6年度第1回アスリート実技講習会が実施されました。当日は非常に天気も良く、北都留地区の小中学生43名が気持ちの良い汗を流しました。

全体での体づくり運動の後、グループに分かれて「走り幅跳び」「走り高跳び」「ジャベリックボール投げ」「100m走」「60mハードル」「長距離走」の6種目を行いました。この日は一人が希望する2種目の競技の練習に参加しました。

走り幅跳びでは、どのように跳べばいいのかわからない子どもたちに、「踏み切り板のところでマリオのようにジャンプするといいわよ!」と子どもたちにとって分かりやすい言葉を使いイメージしやすいようにコーチがアドバイスを送っていました。すると、うまくコツをつかんだのか、自己ベストを更新するジャンプをする子どもも出てきました。



また、60mハードルの講習でも、「ハードルをマリオのように跳び越えていくといいわよ!」と指導している場面を目にし、実態に合わせた指導の大切さを改めて感じられました。この講習会は、小学2年生から中学3年生までの幅広い年齢層の子どもを対象にしており、なかなか指導するのが難しいはずなのですが、コーチの皆さんが一人一人の子どもたちに合わせて懇切丁寧に指導しており、子どもたちにとってとても有意義な講習会であると感じました。



ももちろん、大人の方向けの体力測定等も予定しております。ぜひご家族そろってご参加ください!

種目別の講習が終わると、最後は恒例の交流リレーを行いました。即席のチームでしたが、一人一人がチームのために全力疾走する姿に、この日一番の歓声が上がっていました。閉会式では、コーチを代表して大月東小学校の松島蘭丸先生から、「みなさんが練習に真剣に取り組む中でスポーツを楽しむ姿が非常に素晴らしかったです。その姿勢を普段の学校生活にも生かしてくれることを期待しています!」とのお話がありました。スポーツを通じて心身ともに大きく成長する子どもたちの姿に元気をいただいた1日でした。昨年度同様に今年度も6回の開催を予定しています。ちなみに次回6月22日(土)は、桃太郎スポーツクラブとのコラボ企画、さらに大月市教育委員会と連携して「桃太郎スポーツ祭り」を開催します。



# シオジ森の学校 オープンキャンパス

4月27日（土）に「シオジ森の学校 オープンキャンパス」が大月市民会館において開催され、多くの親子が参加しました。

まず始めに天野文義校長より挨拶があり、その中で、「シオジの森は天然林で、大月市や上野原市の水をきれいに保つ機能があり、そこに住む人々の生活を支えるという大変重要な役割を担っています。だからこそ、その森のことをよく知り、大切に守っていく必要があります」とこの学校の意義についてのお話がありました。

続いて、「シオジの森の花々」という演題で、シオジ森の学校スタッフの井上敬子氏による講演が行われました。遊歩道沿いに咲く草木や花について、先生がご自分で撮影された画像とともに丁寧に説明していただきました。季節ごとに特徴のある花や興味深い名前の由来を持つ草花の紹介があり、参加した子どもたちは、目を輝かせて先生の話をお聴きしていました。非常に興味深い話が続いたため、予定の時間をオーバーしてしまい、次に予定していた同校顧問で前校長の下澤直幸氏による「シオジ森の獣たち」の講演は次回に持ち越されることになりました。

後半は、山梨県のヒノキの間伐材から作られた積み木 10,000 個で遊びました。子どもだけでなく一緒に参加した保護者の方々も久しぶりの積み木遊びに熱中していました。高い塔をつくらったり、複雑な構造物を作ったり、それぞれのグループが思い思いの作品を創り上げました。そしてフィナーレに向け、それぞれの作品をつなげ合わせました。一つ一つの個性がつながり合い新たな価値が創造された瞬間でした。そしていよいよ「アレ」がやってきました。積み木といえば、、、「崩し」ですね！この瞬間がたまらないですよ！？みんなで一斉に積み木を崩し、気分爽快となったところでイベントは無事終了しました。積み木と直接触れ合い、木のぬくもりを通して、改めて森の大切さを実感できた、かけがえのない一日となりました。



天野校長の挨拶



井上先生による講演



積み木を子どもたちにかけていきます！



だか〜い！



それぞれの作品をつなげます！



崩しま〜す！気持ちいい！

## シオジ森の学校 年間講座一覧

- 5月18日（土）「鳥のさえずりを聞こう！」
- 6月29日（土）「サンショウウオを見つけよう！」
- 7月20日（土）「夏のトレッキング」
- 9月7日（土）「木こりになろう！（間伐体験）」
- 10月26日（土）「秋のトレッキング」
- 11月2日（土）「森の土壌動物を見つけよう！」
- 11月17日（日）「ロケットストーブ作り&ランチ」

お問い合わせ

山梨県大月市大月 2-12-29 誠実堂内

Tel: 0554-22-2775

Fax: 0554-22-4389

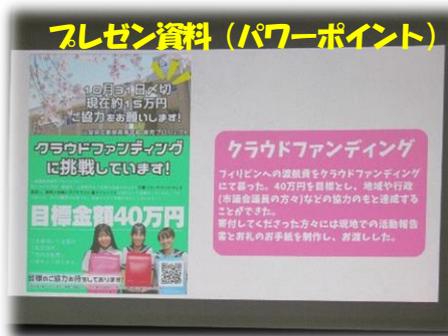
Email: [shioji@seijitsudo.sakura.ne.jp](mailto:shioji@seijitsudo.sakura.ne.jp)



←シオジ森の学校の詳細  
はこちら！

## 都留高等学校 「つる探」全体発表会

3月14日(木)に、都留高校で「つる探」全体発表会が開催されました。「つる探」とは、都留高校で行われている探究活動の愛称です。1, 2年生が「総合的な探究の時間」の学習として、同じテーマについて興味や関心を持った生徒が、学年の枠を越えてグループを作り、問題提起→仮説→検証→まとめ→発表の手順で探究する活動です。昨年度は新型コロナウイルスが5類へ移行したことを受け、5年ぶりに全体発表会が開催されました。事前に行われた校内発表会での評価が高かった11グループが全体発表会に臨み、代表を含むすべてのグループがポスターセッションを行いました。午前中に格技場と体育館で行われたポスターセッションでは、各グループのメンバーが、ポスターにまとめた研究の概要を熱心に説明していました。回数を重ねるうちに上達する姿が深く印象に残りました。そして午後には体育館で行われた全体発表会は、東京都立大学の渡辺恒雄教授、小林信保大月市長を始め21名の方を審査員に迎え、各グループが最優秀賞を目指し発表に臨みました。どんな特性を持った人でも理解しやすい都留高オリジナルピクトグラムを作成したグループ、クラウドファンディングで約40万円の渡航費を募り、フィリピンの子どもたちに、中古のランドセルを直接届ける活動を行ったグループなど、それぞれのグループが地域や社会への貢献と学習を結びつけた素晴らしい研究成果を発表しました。その中で最優秀賞に輝いたのは、『大月駅北側空き地の土地利用の構想と大月市の未来』をテーマに研究発表したグループでした。様々な要因を検証した結果、誰もが利用できる公園を設置することが大月市の発展につながるという結論でした。表彰式では、小林市長から、「素晴らしい提案をありがとうございました。市として実現できるかどうか検討していきたいと思います」とのお言葉をいただきました。高校生の研究が、将来の町づくりにつながる可能性に驚くとともに、子どもたちの好奇心や創造力の豊かさ、そして失敗を恐れないうまやかな行動力を頼もしく感じた素晴らしい発表会でした。



## 令和6年度 ことぶき勸学院 入学式

4月19日(金)にYCC 県民文化ホールにて、山梨ことぶき勸学院入学式が挙行されました。第38期生となる南都留教室17名、北都留教室13名が無事入学を許可されました。学院長である降旗県教育長の式辞、長田県副知事の祝辞、学院生代表による歓迎の言葉、そして入学生代表による誓いの言葉と、厳粛な中にもどこか温かみのある素晴らしい入学式となりました。式の後には、山梨学院大学スポーツ科学部教授であり、山



←都留高のページはこちら！



梨学院大学駅伝部の監督を務め、箱根駅伝で3度の総合優勝を成し遂げた上田誠仁氏による講演が行われました。最後は異世代交流として、甲府一高のア・カペラ部による演奏も行われるなど、新たな学びをスタートする新入生を祝うのにふさわしい入学式となりました。新入生は今後2年間かけて、山梨の歴史や文学、自然芸術分野などを学んでいくことになります。なお、南都留教室（担当：小幡浩）は、1・2年生ともに南都留合同庁舎、北都留教室（担当：中込一雄）は、2年生が大月市総合福祉センター、1年生が上野原市文化ホールを中心に活動を行っていきます。

## 令和6年度 ことぶき勸学院 開講式

入学式が終わると各教室で学年ごとに開講式が行われました。4月22日（月）北都留教室2年生を皮切りに、23日（火）南都留教室2年生、26日（金）北都留教室1年生と南都留教室1年生の式がそれぞれ行われました。2年生は開式のかなり前に集合し、自分たちで式の準備を行ったり、学友と活発に懇談されたり、1年間学んだ足跡が見て取れました。それとは対照的に、1年生はそれぞれが緊張した面持ちで式に臨んでいた姿が印象的でした。開講式で生徒代表の挨拶があり、特に心に残ったのは、「昨年度元 JAXA の宮川先生の話をして感銘を受けた。今年度の授業が楽しみで仕方がない」という北都留教室2年生能本保規（のもやすのり）さんの言葉です。英語のことわざに、It's never too late to learn.（学ぶのに遅すぎることはない＝何歳になっても学べる）というものがあります。長い人生の中で様々な経験を通して多くのことを学んできた諸先輩方が、まだまだこれからと貪欲に新たな知識を得ようとする姿は私にとって大きな刺激となりました。ことぶき勸学院生が新たな知識を得て、ますますご自分の人生を謳歌することを心より期待いたします。



## 7月までに富士東部地域で予定されている主なイベント

ここでは、学校や自治体等が主催するイベントを紹介いたします！興味あるイベントがございましたら、ふるってご参加ください！

※こちらに掲載してあるものは予定ですので、詳細については必ず主催者にご確認ください。

### 【学校関係(よのなか科)】

よのなか科とは、教育改革実践家である藤原和博氏による全く新しい形の授業です！大人の方の参加が必須の授業です！

学校名	月日	時間	場所	備考	連絡先	詳細
吉田高校	③6/19(水) ④7/3(水) ⑤7/10(水)	13:55~	吉田高校	事前申込が必要 です	0555(22)4161	学校までお問い合わせ ください。
河口湖北 中学校	①5/29(水) ②6/7(金) ③6/12(水) ④6/21(金) ⑤6/26(水) ⑥7/1(月) ⑦7/8(月)	13:35~	河口湖北 中学校	事前申込が必要 です	0555(76)7324	学校までお問い合わせ ください
都留高校	⑦6/6(木) ⑩6/27(木) ⑪7/4(木)	8:45- 10:00	都留高校	事前申 込が必要 です	0555(83)2339	

※都留高校では、昨年度の藤原先生による「よのなか科」の授業をベースにしたオリジナルのプログラムにより、独自の「よのなか科」を展開しています。

### 【学校関係(よのなか科以外)】

学校名	行事名	月日	曜日	時間	場所	公開対象者	連絡先
富士北稜高 等学校	吹奏楽部 定期演奏会	5/26	日	13:30~	ふじさんホ ール	本校生徒・保護者・一般の方	0555(22)4161
河口湖北中 学校	1万人の清 掃活動	5/26	日	9:00~	町内	地域の方々	0555(76)7324
勝山 中学校	1万人の清 掃活動	5/26	日	8:45- 10:00	河口湖南 岸地域	地域の行事なので参加制限は ありません	0555(83)2339
富士北稜高 等学校	親子 カルチャー 教室	7/20	土	8:30~ 12:00	富士北稜 高校	富士吉田市・忍野村・山中湖 村・鳴沢村・富士河口湖町の小 学4~6年生およびその保護者	0555(22)4161 要申込6/24(月)メ切
都留興譲館 高等学校	親子ふれあ い体験教室	8/10	土	8:30~ 12:30	都留興譲 館高校	都留市・西桂町・道志村の小学 4~6年生およびその保護者	0554(43)2101 要申込6/24(月)メ切
上野原 高等学校	チャレンジ!上 高アニメーション	7/31	水	10:00~ 11:30	上野原高 校図書館	北都留地区の中学1~3年生	0554(62)4510 要申込6/28(金)メ切

### 【南北都留地域教育推進連絡協議会関連】

行事名	月日	曜日	時間	場所	内容	連絡先
南都留教育講演会	6/12	水	14:30~ 16:00	勝山ふれあい センター	愛着障害と発達障害の理解と その支援	富士東部教育事務所 0554(45)7821
北都留教育講演会	6/27	木	15:00~ 16:30	大月市民会館 3階講堂	子どもを炉取り巻く環境と支援 に必要な視点	富士東部教育事務所 0554(45)7841